款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費
小事業名	**食育推進事業**				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう				
	地産地消				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
784 千円	**786 千円**	**99.7 %**	**13 円**	**一般財源 13 円**	**885 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	784千円

1 事業内容

(1) 食を通した人づくり、健康づくり、環境づくりを基本理念とした、みよし市食育推進計画に掲げた各種事業を推進するため食育推進会議を開催しました。食育の推進のために、食育講演会の開催、食生活診断の実施及びホームページの食育推進コーナーの更新を行いました。

≪会議≫

期 日	内 容	委員人数
書面開催	食育推進会議	18人

≪食生活診断≫

期 日	内 容	参加人数
11月2日(日)	産業フェスタ「食生活診断」	238人

≪食育講演会≫

期 日	内 容	参加人数
2月2日(月)	ヨーグルトのひみつ	27人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	食育推進委員報酬(7人)	49,000円
委託料	食育推進活動事業ホームページ作成取材業務委託	368,500円
	食生活診断業務委託	264,000円

2 事業の成果

みよし市食育推進計画に基づき、関係各課や小中学校等において食育に関する事業の実施を促しました。また、産業フェスタでの食生活診断、食育講演会の開催及びみよし市食育ホームページを通じて、市民に対し、食育の大切さの周知・啓発を行いました。



食生活診断の様子


食育講演会の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430202

食育推進事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業委員会費

小事業名	人件費
施策の体系	評価外
	評価外

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
18,221 千円	18,531 千円	98.3 %	298 円	一般財源 268 円	17,086 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	1,828千円	0千円	0千円	0千円	0千円	16,393千円

1 事業内容

区 分	人 数	事業費
一般職常勤職員	2人	18,221,423円

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	010112

人件費におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業委員会費

小事業名	農業委員会運営事業
施策の体系	その他(体系外)
	その他

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
10,656 千円	11,011 千円	96.8 %	174 円	一般財源 146 円	10,246 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	1,710千円	0千円	0千円	0千円	0千円	8,946千円

1 事業内容

(1) 各種法令に基づく業務や農業振興に関する業務等の適正な処理が行われるように、毎月農業委員会議を開催しました。また、担い手農家への農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止、新規参入の促進等、農地利用の最適化を推進しました。

≪農地の権利移動の申請状況≫

項目	件数(件)				面積(㎡)		
	売買	贈与	その他	合計	田	畑	合計
農地法第3条	6	5	3	14	7,438	5,974	13,412

≪農地転用の申請及び届出状況≫

項目	件数(件)					面積(㎡)		
	住宅等	駐車場	資材置場	その他	合計	田	畑	合計
市街化調整区域	25	12	2	3	42	14,066.00	8,362.25	22,428.25
農地法第4条	4	0	0	2	6	499.00	1,868.25	2,367.25
農地法第5条	21	12	2	1	36	13,567.00	6,494.00	20,061.00
市街化区域	17	6	0	7	30	17,985.62	6,546.94	24,532.56
農地法第4条	2	2	0	0	4	9,776.00	2,817.00	12,593.00
農地法第5条	15	4	0	7	26	8,209.62	3,729.94	11,939.56

≪農地改良の届出状況≫

項目	件数(件)				面積(㎡)		
	嵩上げ	田畑転換	土壌改良	合計	田	畑	合計
農地改良	0	0	0	0	0	0	0

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報酬	農業委員報酬(21人)	5,364,000円
	農地利用最適化活動報酬(20人)	1,426,800円
委託料	農地調査用タブレットデータ更新及び保守業務委託	891,000円
	農業委員会サポートシステムデータ突合ソフト保守業務委託	616,000円
	標準システム準拠に伴う農業委員会サポートシステムアプリ改修業務委託	814,000円

2 事業の成果

農地の権利移動の審査、許可、農地転用の審査、農地利用の最適化等について、適切な事務の実施を行いました。また、農業委員会サポートシステムアプリを改修することで、基幹系システムの標準化に対応することが可能になりました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	810164

農業委員会運営事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
小事業名	**水田農業経営所得安定対策推進事業**				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう				
	農業				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,076 千円	2,195 千円	94.6 %	34 円	一般財源 7 円	5,507 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	1,663千円	0千円	0千円	0千円	0千円	413千円

1 事業内容 **【重点施策】**

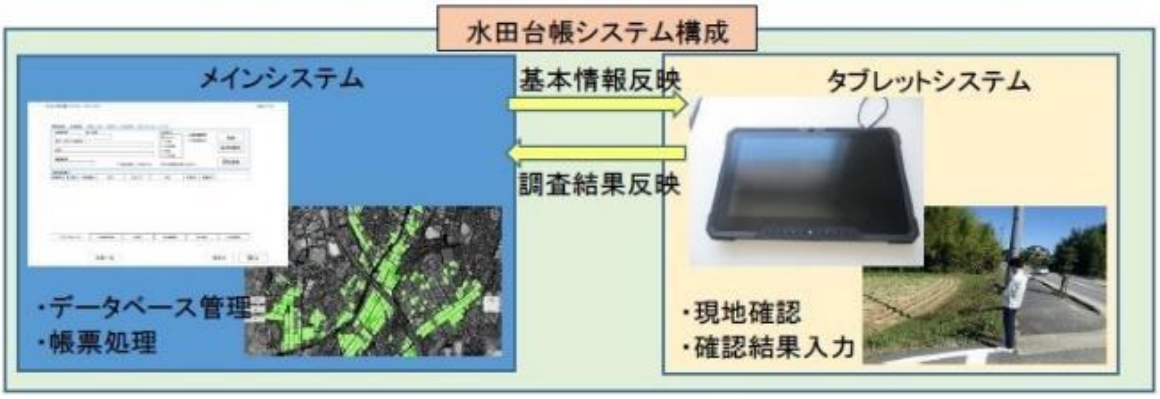
(1) 県から配分される、主食用水稲作付面積の達成を目指し、地域特性に応じた転作や経営所得安定対策の推進に係る事務を行うみよし市地域農業再生協議会に対し補助金を交付しました。また、水田台帳システムを活用し、事務の効率化を図りました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	水田台帳システム保守業務委託	1,782,000円
補助金	水田農業経営所得安定対策推進事業補助金 [交付先]みよし市地域農業再生協議会	294,000円

2 事業の成果

水稲実施計画書及び営農計画書の配付、回収、集計並びに現地調査を実施することで、県から配分される、主食用水稲における作付目標面積の達成及び農業集落の地域特性に応じた転作を推進することができました。また、経営所得安定対策交付金交付申請等の配付及び回収を実施することで、経営所得安定対策交付金を適正に交付することができました。







現地確認の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430104

水田農業経営所得安定対策推進事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費

小事業名	地場産業振興事業
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう
	農業

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
14,356 千円	15,602 千円	92.0 %	235 円	一般財源 6 円	14,147 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	13,987千円	369千円

1 事業内容 【重点施策】

(1) 担い手農家をはじめとする農業者の農業経営の安定化と新たな担い手農家の育成を図るため、補助金を交付しました。また、産直マップを作成し、窓口にて配布するとともに、特産品シール(柿、梨、ぶどうの品種入り)を生産農家に配布し、市内の特産品をPRし地産地消の推進を図りました。さらに、農福連携に取り組む農業者が農作業を委託する際に、障がい者就労施設へ支払う委託費を補助しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
印刷製本費	産直マップ	69,784円
	農畜産物・特産品シール	242,550円
委託料	産直マップ修正業務委託	49,999円
補助金	水稲減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市植物防疫協議会	2,415,450円
	果樹減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市果樹組合	332,744円
	農業近代化資金利子補給事業補助金 [交付先]あいち豊田農業協同組合	136,756円
	地場産業振興事業補助金 [交付先]個人及び法人(6件)	8,732,663円
	スマート農業推進事業補助金 [交付先]法人(1件)	2,291,190円
	お試しノウフク事業補助金 [交付先]個人及び法人(3件)	78,770円

2 事業の成果

各種補助事業を実施することにより、担い手農家をはじめとする農業者の農業経営の安定と、農作業の効率化及び省力化を図ることができました。また、産直マップの作成や特産品シールを作成・配布することにより、地産地消の推進や経営の安定を図ることができました。さらに、農福連携に取り組む農業者が農作業を委託する際に、障がい者就労施設へ支払う委託費を補助し、農福連携の推進を図りました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430105

地場産業振興事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費

小事業名	有害鳥獣捕獲事業
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう
	農業

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,154 千円	2,281 千円	94.4 %	35 円	一般財源 35 円	1,854 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,154千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 鳥獣類による農作物への被害を防止するために、みよし猟友会に委託し、散弾銃、網及び箱罠を使用した有害鳥獣の捕獲を実施しました。

農業者や農業団体等から農作物の被害報告を受け、猟友会に野生獣類の捕獲(箱罠)を依頼しました。また、農業者等が設置する鳥獣被害防止柵等に係る経費の一部を補助しました。

捕獲種類	捕獲期間	前期捕獲数	後期捕獲数	合 計
銃器捕獲	前期:7月1日から8月30日まで 後期:10月2日から10月11日まで	39羽	12羽	51羽
罠捕獲	前期:5月1日から8月31日まで 後期:9月1日から2月28日まで	62羽	59羽	121羽
合 計		101羽	71羽	172羽
イノシシ罠捕獲	前期:6月1日から8月31日まで 後期:9月1日から10月31日まで及び12月1日から2月28日まで	1頭	1頭	2頭
罠捕獲	随時	−	−	0頭
合 計		1頭	1頭	2頭

(2) 主な執行経費

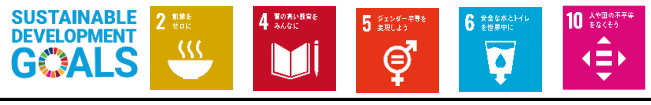
区 分	内 容	事業費
委託料	有害鳥獣捕獲等業務委託	1,944,800円
補助金	鳥獣被害防止対策事業補助金 [交付先]個人農業者(4人)	199,000円

2 事業の成果

農地に出現するハシボソカラスをはじめとする有害鳥獣をみよし猟友会への委託により、銃器、箱罠等で捕獲し、農作物への被害の軽減を図ることができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430106

有害鳥獣捕獲事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費

小事業名	農業用水管理費負担事業
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう
	農業

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
4,089 千円	4,180 千円	97.8 %	67 円	一般財源 67 円	3,949 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	4,089千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 愛知用水、ため池及び農業用ポンプ等農業利水施設の利用による農業用水の円滑な配水運営を図るため、みよし市利水委員会の運営を行いました。

また、愛知用水補給地に係る経常賦課金の一部の負担金補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	愛知用水管理費負担金 [交付先]愛知用水土地改良区	3,796,224円

2 事業の成果

農業用水の一部負担補助により、継続的な営農活動支援が図られました。

農地転用等により受益地が減少していますが、農地の荒廃化を防止し、農業経営の安定のため引き続き農業支援を行います。



愛知用水の安定供給による三好池

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430107

農業用水管理費負担事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費

小事業名	農業用低圧ポンプ運営補助事業
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう
	農業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,187 千円	2,187 千円	100 %	36 円	一般財源 36 円	2,186 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,187千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 畑地、果樹園及び水田に農業用水を配水するためのポンプ運転費の補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	農業用低圧ポンプ運転補助金 事業費6,344,513円 [交付先]みよし土地改良区 補助率:40%	2,187,000円

2 事業の成果

畑地、果樹園及び水田に農業用水を配水するポンプ運転費を補助することで、農業用水の安定供給を図り、農地保全と農業経営の安定を図りました。

今後も地元工区が維持管理しやすい、より一層の環境整備の充実を図ることが必要と考えます。



四ツ池ポンプ場の揚水ポンプ(苅生町)

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430108

農業用低圧ポンプ運営補助事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 土地改良事業費

小事業名	県営土地改良事業負担金事業
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう
	農業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
750 千円	750 千円	100 %	12 円	一般財源 12 円	220 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	750千円

1 事業内容 【拡充・重点施策】

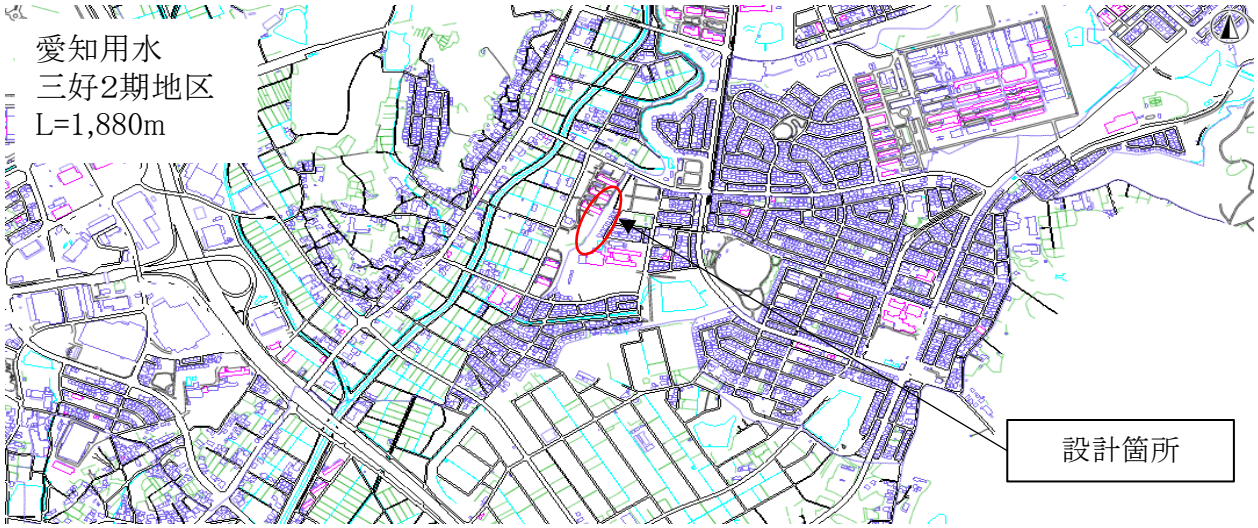
(1) 愛知県が事業主体となり、愛知用水の上部を有効利用し、せせらぎ水路、遊歩道、植栽及び修景施設の整備を行うことで、市民の憩いの場として利活用できるように整備しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	県営水環境整備事業(愛知用水三好2期地区)負担金 事業費2,999,700円 事業内容:階段設計 [交付先]愛知県 負担率:25%	749,925円

2 事業の成果

愛知用水の上部において、水辺の持つ豊かな自然と安らぎのある空間を整備し、土地改良施設を通じて緑豊かで癒しのある快適な生活環境を創造できるよう計画しました。令和7年度は、遊歩道と県営福谷住宅付近を結ぶ予定の階段の設計を行いました。



作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430109

県営土地改良事業負担金事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 土地改良事業費

小事業名	県土地改良事業団体連合会事業
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう
	農業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
347 千円	348 千円	99.7 %	6 円	一般財源 6 円	199 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	347千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

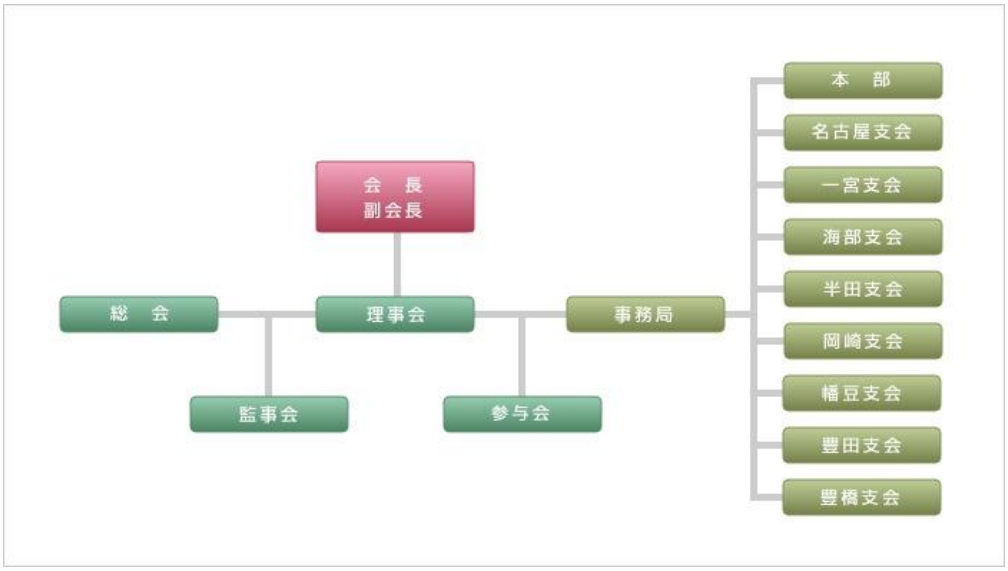
(1) 愛知県土地改良事業団体連合会へ前年度事業に対する賦課金の負担を行い、豊田加茂土地改良連絡協議会の会費を負担しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	愛知県土地改良事業団体連合会負担金 [交付先]愛知県土地改良事業団体連合会	337,000円
	豊田加茂土地改良連絡協議会会費 [交付先]豊田加茂土地改良連絡協議会	10,000円

2 事業の成果

賦課金・会費の負担によって、土地改良事業に関する技術的指導、支援及び豊田加茂地域の農業農村整備推進事業のための調査や研修を受けられることになり、土地改良事業の円滑な実施ができました。



愛知県土地改良事業団体連合会 機構図(連合会ウェブサイト掲載)

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430110

県土地改良事業団体連合会事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 土地改良事業費

小事業名	土地改良補助事業
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう
	農業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
51,517 千円	51,555 千円	99.9 %	843 円	一般財源 843 円	47,675 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	51,517千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 土地改良施設の維持管理や整備促進のために、事業費の補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	県営防災ダム事業負担金(明知地区、打越地区、福田地区、黒笹地区) 事業費:182,999千円、事業内容:工事、実施設計 [交付先]愛知県 負担率:11%	20,129,989円
補助金	県営畑地帯総合土地改良事業(三好下地区)補助金 債務負担(償還)9件分の償還金に対する補助金 [交付先]みよし土地改良区	17,769,144円
	維持管理適正化事業補助金 債務負担4件 [交付先]みよし土地改良区 補助率:工事25%、事務費85%	1,805,000円
	土地改良施設維持管理費補助金 事業費:19,032千円 事業内容:漏水修理、排水路浚渫ほか [交付先]みよし土地改良区 補助率:50%	9,000,000円
	土地改良事業補助金 打越地区 事業費:9,375千円 事業内容:農道舗装 [交付先]みよし土地改良区 補助率:30%	2,812,590円

2 事業の成果

県営防災ダム事業は、多羅釜池、四井池及び福田新池において、堤体補強工事を行い、耐震対策工事を推進しました。大坂池は、実施設計を行いました。

単独土地改良事業では、打越地区農道への舗装工事を行い、営農の安定と安全を図りました。

そのほか、土地改良施設の適切な維持管理や整備促進を行うことで、施設の長寿命化と農業基盤の利用効率の向上に努めました。

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430111

土地改良補助事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	06 地籍調査費

小事業名	地籍調査事業
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう
	土地利用

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
10,819 千円	13,926 千円	77.7 %	176 円	一般財源 65 円	7,015 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	5,880千円	0千円	931千円	0千円	0千円	4,008千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 土地の位置や形状等の調査及び現地調査で確認した境界標識の測量を行い、現状に合った地籍図及び地籍簿を作成の上、愛知県知事の認証を受け、公図と登記事項の修正を行いました。

また、地籍調査実施完了区域及び国土調査法第19条第5項指定区域の地籍調査等測量成果(一筆図形)の交付を行いました。

区 分	内 容	面積
三好上第7地区	一筆地調査	0.10㎢
福田第2地区、第3地区	地籍図根多角点調査	0.48㎢

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	地籍調査事務支援システム保守点検業務委託	264,000円
	地籍調査測量業務委託(三好上第7地区)	7,590,000円
	地籍調査基準点管理業務委託(福田第2・3地区)	1,540,000円
負担金	愛知県国土調査推進協議会負担金 [交付先]愛知県国土調査推進協議会	41,300円

2 事業の成果

地籍調査事業の実施により、現状に合った正確な地図を作成し、地籍を明確にすることができました。

また、地籍調査の成果を数値情報化して管理することにより、土地管理業務の効率化や住民サービスを向上することができました。

令和7年度までの実施状況は、地籍調査実施完了区域が16.56㎢(51.44%)、国土調査法第19条第5項指定による土地改良事業等実施完了区域が9.52㎢(29.57%)で、みよし市全体面積の81.01%が完了しました。


三好上第7地区


福田第2地区、第3地区

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	610101

地籍調査事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	07 農村総合整備事業費

小事業名	農村公園維持管理事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,132 千円	2,315 千円	92.1 %	35 円	一般財源 35 円	489 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,132千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 農村総合整備事業で整備された農村公園施設(福田農村公園・明知上農村公園・茆生農村公園・高嶺農村公園)の施設管理を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	農村公園遊具点検業務委託	182,600円
	農村公園維持管理業務委託	288,200円
補助金	地区公共施設修繕等事業補助金 [交付先]茆生行政区、明知上行政区	1,568,900円

2 事業の成果

行政区が管理する遊具の設置がある農村公園3箇所の遊具点検を実施しました。

点検結果に基づき、施設の安全性を確保し、事故等はありませんでした。

そのほか、農村公園の維持管理として明知上農村公園等で樹木の剪定を実施しました。

また、茆生農村公園では、利用者が安全に公園を利用できるよう老朽化したフェンスの更新を行いました。

今後も、遊具点検を継続的に行い、施設の安全性を確保し、事故等の防止に努めます。また、施設の老朽化により、管理に要する費用は増加傾向にあるため、効率的な管理となるよう努めます。



《茆生農村公園》更新後のフェンス

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510102

農村公園維持管理事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	08 農業活性化推進費

小事業名	緑と花のセンター管理運営事業
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう
	農業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
50,227 千円	52,847 千円	95.0 %	822 円	一般財源 759 円	48,544 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	3,588千円	0千円	276千円	46,363千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 緑と花のセンターの適正な管理運営を行い、市民交流や農業支援の施設として整備しました。

施設名	利用者数等(年間)	合 計
研修室	2,957人	43,550人
調理加工室	1,014人	
バーベキュー施設	3,473人	
ふれあいA広場	36,106人	
ふれあい農園	342区画	

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	1,929,874円
修繕費	舗装修繕、管理棟自動ドア修繕、荷物リフト修繕、農作業等機械修繕等	1,730,737円
通信運搬費	電話料、インターネット利用料	221,966円
委託料	緑と花のセンター管理業務委託	10,464,032円
	緑と花のセンター受付業務委託	631,225円
	広場緑地保全業務委託	13,090,000円
	一般廃棄物収集運搬業務委託	3,068,230円
賃借料	緑と花のセンター用地賃借料	14,121,900円
備品購入費	一人乗り小型電気自動車(1台)	975,700円
公課費	愛知用水土地改良区賦課金、みよし土地改良区賦課金	335,962円

2 事業の成果

緑と花のセンターの適切な維持管理運営に努め、施設利用者の利便性を向上させました。センター内施設を市民の文化活動やコミュニティ活動、サークル活動等の交流の場として活用してもらい、また市民農園の管理運営等により農業支援を図ることができました。さらに、経年劣化した施設内通路の舗装修繕を行うことで利用者のつまずき防止が図られ、施設を安全に利用してもらえるようになりました。加えて、施設管理用に一人乗り小型電気自動車を購入し、バーベキュー施設等の準備片付けが効率的にできるようになりました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430112

緑と花のセンター管理運営事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費

小事業名	緑と花の推進委員会補助事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,278 千円	3,300 千円	99.3 %	54 円	一般財源 54 円	3,255 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,278千円

1 事業内容

(1) 緑と花の推進委員会に対し、補助金を交付しました。

緑と花の推進委員会は、緑の募金活動を主に、その募金の還元事業として各行政区へ花苗や緑化資材を配布する公共施設緑化推進事業を行いました。

また、転作水田に景観作物作付けのため、花の種子(ひまわりやコスモス)の配布を行う環境美化推進事業や、道路の植栽帯の植栽ますに花苗等を植え景観を良くする道路等景観事業、産業フェスタにて緑化木等の配布を行う啓発運動事業等緑化推進を展開しました。

≪活動内容≫

事業名	事業内容	数 量
公共施設緑花推進事業	夏、秋、冬用花苗の植栽	16,500鉢
環境美化推進事業	転作田等への景観作物用種子の配布	21,922㎡

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	緑と花の推進委員会補助金 [交付先]緑と花の推進委員会	3,278,318円

2 事業の成果

自然環境の保全、緑の愛護及び環境緑化の推進を図り、緑と花の豊かな郷土にすることを目的とした活動を通じ、市民の緑化意識の高揚に取り組むことができました。



地区公共施設の花苗の植栽の様子



産業フェスタみよし2025で緑化木配布の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510103

緑と花の推進委員会補助事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費

小事業名	花苗配布事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,245 千円	2,446 千円	91.8 %	37 円	一般財源 37 円	2,356 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,245千円

1 事業内容

(1) 市民の緑化意識の高揚を図り、花と緑で豊かなまちを目指し、花苗を1世帯1鉢の単位で各行政区のイベント等を通じて配布しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	各行政区イベント花苗配布育成業務委託	2,244,924円

2 事業の成果

花苗の育成及び配布は、シルバー人材センターに委託し、各行政区が開催する春のイベント等において、日々草の花苗24,730鉢を配布しました。

市民に花を育ててもらい、緑との関わりを深めてもらうことで、市民の緑化意識の向上を図ることができました。






花苗の育成及び配布の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510104

花苗配布事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費

小事業名	記念樹配布事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
575 千円	728 千円	79.0 %	9 円	一般財源 9 円	690 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	575千円

1 事業内容

(1) 緑に感謝し、緑を慈しみ、緑に親しみを持って緑化意識の高揚を目的に、人生の節目(新築、出生、小学校入学)を記念して、緑化木を配布しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	記念樹、配布用袋	574,612円

2 事業の成果

新築、出生、小学校入学といった人生の節目を記念して緑化木の配布をすることにより、市民の緑化意識の高揚を図ることができました。

≪配布実績≫

対象内容	配布樹種	配布本数
新築・出生	ジューンベリー、アジサイ、ヤマボウシ、セイヨウニンジンボク、センリョウ	149本
小学校入学	ユリオプスデージー	555本

≪配布した記念樹≫







(新築・出生時)



(小学校入学時)

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510105

記念樹配布事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費

小事業名	森林病害虫防除事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
5,492 千円	5,500 千円	99.9 %	90 円	一般財源 90 円	5,467 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	5,492千円

1 事業内容

(1) 緑地や里山の環境保全を図るため、松枯れ等の病害虫に侵された樹木を早期に発見し、対策として伐採等を行いました。

主な樹木伐採箇所	本 数
三好公園等 公園内	20本
三好丘緑地等 緑地内	41本

(2) 主な執行経費

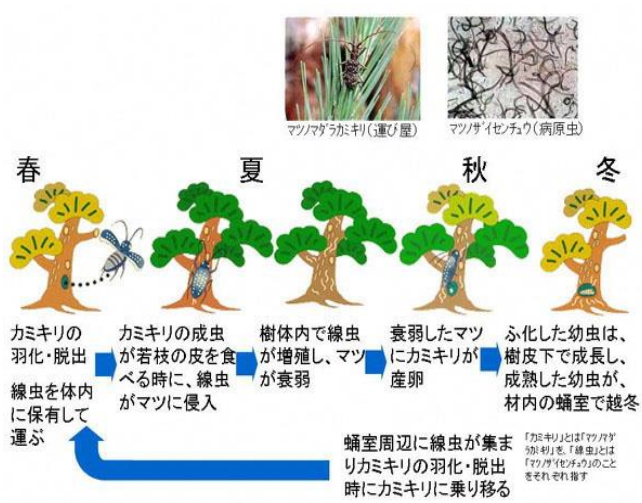
区 分	内 容	事業費
工事請負費	病害虫による樹木等の伐倒工事(20件)	5,491,550円

2 事業の成果

病害虫に侵された樹木等を伐採することで、被害の拡大を抑制し、健全な樹林地を保全することができました。

松枯れ等の防止対策としては、薬剤散布による防除が廃止されたため、被害が生じた場合は、被害を受けた部分の樹木伐倒が現在のところ最良の方策としています。

今後も、緑地や里山の環境保全を図るため、松枯れ等の病害虫に侵された樹木を早期に発見し、対応として伐採等を継続的に行い公共施設敷地内の安全性を確保し、被害の拡大を抑制して森林の保全に努めます。



出典:愛知県ホームページ

松くい虫被害発生の仕組み

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510106

森林病害虫防除事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費

小事業名	緑化指定地区保全事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
1,213 千円	1,225 千円	99.0 %	20 円	一般財源 20 円	1,225 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,213千円

1 事業内容

(1) 里山や鎮守の森の保全を図るため、行政区へ報償金を交付しました。

緑化指定地区数	緑化指定地区面積	対象経費
16箇所	48,500㎡	下草刈・枝払い・薬剤散布

≪緑化指定箇所≫

行政区名	緑化指定地区名
新屋	天王の森、八龍の森
三好上、三好下	八幡の森
西一色	神明の森
福田	神明の森
明知上	八柱の森
明知下	神明の森、平成の森
打越	向山緑の森、上屋敷緑の森
茨生	茨生緑地
福谷	八柱の森、金比羅の森
黒笹	黒笹緑地
東山	弥栄の森、東明の森

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	緑化指定地区保全活動事業 [交付先]新屋行政区ほか11行政区	1,212,500円

2 事業の成果

行政区が主体となり、里山や鎮守の森の維持管理を実施することにより、緑の景観を保全することができました。

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510107

緑化指定地区保全事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費

小事業名	公園緑地保全基金積立事務
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
9,152 千円	9,153 千円	99.9 %	150 円	一般財源 － 円	2,813 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	9,152千円	0千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
積立金	公園緑地保全基金積立金利子	9,152,516円

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510181

公園緑地保全基金積立事務におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業総務費
小事業名	**友好の森維持管理事業**				
施策の体系	文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう				
	広域交流				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
4,520 千円	4,667 千円	96.9 %	74 円	一般財源 74 円	6,072 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	29千円	4,491千円

1 事業内容

(1) 長野県木曽町三岳地区に有する「みよし市友好の森」において、巡視員2人による定期巡回を8回実施し、敷地内の散策路や案内看板等の設備の点検を実施するとともに、友好の森の散策路(2号線・4号線)上の倒木を処理しました。また、公募した市民を対象に、「みよし市友好の森」において除間伐作業体験を行う友好の森ふれあいツアーを実施したほか、友好の森の間伐材を利用した菜箸を作成し、転入世帯に配布しました。

≪施設の状況≫

・友好の森面積 378,415㎡(旧三岳村有林・旧国有林)

・森林活用型施設

散策路、管理用道路 6,000m

あずま屋 1棟

案内看板・啓発用看板

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	友好の森ふれあいツアー参加者記念品	42,570円
修繕費	友好の森2号線・4号線緊急修繕	242,000円
委託料	友好の森維持管理業務委託	1,529,000円
	友好の森間伐材利用業務委託	2,542,100円
使用料	仮設トイレ借上げ料	47,960円
	木曽おもちゃ美術館入館料	23,400円

2 事業の成果

「みよし市友好の森」が持つ水源涵養機能を保持するための適正な保全管理を行い、友好の森の散策路上の倒木処理を行うことで、安全な散策ができる環境を整えました。

また、友好の森ふれあいツアーや友好の森の間伐材を材料とした菜箸を転入者に配布することで、適正な森林保全の重要性、環境保護の大切さ、間伐材の有効利用等、市民に涵養林について理解を深めていただくことができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	130302

友好の森維持管理事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業総務費

小事業名	自然林保全事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
10 千円	10 千円	100 %	－ 円	一般財源 － 円	10 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	10千円

1 事業内容

(1) 県が作成する地域森林計画の対象となる民有林(地域森林計画対象民有林)について、森林法に基づく届出の確認、県への協議その他法令に基づく事務手続を適正に行いました。また、愛知県森林協会に対し負担金を納入しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	県森林協会負担金 [交付先]愛知県森林協会	10,000円

2 事業の成果

愛知県森林協会に負担金を納入し、協会が実施する研修、イベント、情報提供等の活動に充てられることで、地域の森林管理や育成に貢献しました。



講習会の様子



愛知県森林協会HPより

作成課【市民経済部　産業振興課】	事務事業番号	510109

自然林保全事業におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	01 商工総務費
小事業名	**人件費**				
施策の体系	評価外				
	評価外				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
72,054 千円	**75,249 千円**	**95.8 %**	**1,179 円**	**一般財源 1,179 円**	**63,978 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	72,054千円

1 事業内容

区 分	人 数	事業費
一般職常勤職員	7人	58,655,434円
一般職再任用職員	2人	9,165,230円
会計年度任用職員	3人	4,233,701円

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	010113

人件費におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	**商工団体振興補助事業**				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう 工業				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
28,398 千円	29,127 千円	97.5 %	465 円	一般財源 426 円	28,288 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,360千円	26,038千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1)「活力ある豊かな産業が伸びるまち」を目指して、商工業者等の経営基盤の充実を図り、商工業の振興と活性化を支援するため、商工会へ補助金を交付しました。

また、市内の商工団体(工業経済会、雇用対策協議会)が行う振興事業、研修事業及び企業説明会に対し、補助金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	商工業振興補助金 [交付先]みよし市雇用対策協議会	323,500円
	工業経済会補助金 [交付先]みよし市工業経済会	1,062,800円
	みよし商工会補助金 [交付先]みよし商工会	26,995,700円

2 事業の成果

商工会が実施する事業に補助金を交付することにより、商工会は、多様化、専門化する小規模事業者のニーズに応え、関係機関及び専門機関と連携を図り、経営相談、金融相談、労働相談、記帳相談、情報化の推進、各種講習会等を開催し、それぞれの実情に沿った細やかな指導を行うことができ、みよし市内の商工業の発展及び充実に役立てることができました。

また、工業経済会が行う振興事業及び研修事業に対し、補助金を交付することにより、会員の資質向上及び会員相互の情報交換等商工団体の活動を活発に行うことができました。

雇用対策協議会が行う企業説明会に対し、補助金を交付することにより、企業の雇用促進の支援をすることができました。



商工会主催の講習会



雇用対策協議会事業(地元企業就職ガイダンス)

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410102

商工団体振興補助事業におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	**中小企業補助事業(繰越明許費を含む)**				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう 工業				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
160,116 千円	**180,253 千円**	**88.8 %**	**2,621 円**	**一般財源 656 円**	**12,676 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	83,823千円	21,000千円	0千円	0千円	0千円	15,203千円	40,090千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1)中小企業の経営基盤強化と持続的な発展を目的として、多岐にわたる支援施策を講じました。

経営面では、県及び日本政策金融公庫の融資制度を活用する事業者に対し、借入に伴う信用保証料や利子の一部を補助することで資金調達を支援しました。

また、専門知識を有する中小企業診断士による経営セミナーや経営相談を実施し、企業の悩み解消や経営改善に向けた伴走型支援を実施しました。併せて、若手人材の確保と定着を促進するため、従業員の奨学金返還を支援する企業への補助や正規雇用へ転換を促す助成金の交付に取り組みました。

環境対策については、電気自動車や燃料電池自動車の購入及び充電設備の設置、さらに燃料電池トラックの導入や水素燃料費に対する補助を実施し、事業用次世代自動車の普及促進と地球温暖化防止に向けた取組を推進しました。

また、社会情勢に伴う物価高騰への対応として、物流の要である貨物自動車運送事業者への燃料高騰対策支援金を実施し、事業の維持と安定を図りました。これに加え、市内消費の活性化と中小事業者への支援を目的とした「みよし市生活応援LINEクーポン」を発行し、市民生活の下支えを行うとともに、物価高騰の影響を受ける中小企業等の負担軽減に努めました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報償費	経営セミナー講師謝礼	110,000円
委託料	中小事業者等経営相談委託	60,000円
	市内消費活性化支援電子クーポン配信事業運営業務委託【繰越明許費】	7,678,000円
負担金	STATION Ai年会費(パートナー企業) [交付先]STATION Ai(株)	278,300円
	STATION Aiコワーキングエリア負担金 [交付先]STATION Ai(株)	396,000円
	市内消費活性化支援電子クーポン配信分負担金【繰越明許費】[交付先]市外事業者(1件)	92,000,000円
補助金	信用保証補助金(62件)	4,988,000円
	小規模事業者経営改善資金利子補給補助金(10件)	471,000円
	中小企業奨学金返還支援事業補助金(3件)	391,000円
	正規雇用転換促進助成金(37件)	12,800,000円
	電気自動車等充電設備設置費補助金(2件)	150,000円
	事業用次世代自動車購入費等費用補助金(11件)	1,640,000円
	燃料電池自動車トラック導入促進費補助金(3件)	26,852,000円
	燃料電池自動車トラック水素燃料費補助金(2件)	23,900円
	貨物自動車運送事業者燃料高騰対策支援金(19件)	12,260,000円

2 事業の成果

市内の中小企業者等の借入の際に発生する信用保証料及び利子の一部を補助することにより、借入に係る負担軽減をし、経営の安定と育成を図ることができました。

中小企業診断士による経営セミナー及び経営相談の実施により、市内の中小企業者等の支援と安定した発展に役立てることができました。

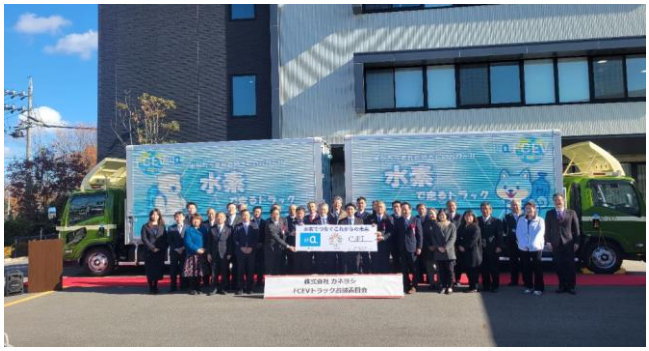
市内企業の雇用・人材確保に対し支援を行い、市内商工業の安定と発展を図ることができました。

市内事業所の充電設備設置や燃料電池自動車トラック等導入時に補助を行うことにより、市のゼロカーボン推進に役立てることができました。

市内の貨物自動車運送事業者に対し、燃料の価格高騰に対する支援を行うことで、社会インフラとして重要な運送事業者の事業の維持及び確保を図りました。

みよし市生活応援LINEクーポンを配布することにより、物価高騰下での市民の家計の負担軽減を実施するとともに、利用可能店舗を市内店舗に限定することにより、地域消費の拡大につなげました。

本市の課題を整理し課題解決を図るため、STATION Aiにてスタートアップ企業やパートナー企業との意見交換を行い、関係部署への顔つなぎを行いました。また、みよし商工会を通じて市内企業への情報提供やスタートアップ企業との連携方法について検討を進めました。



FCEVトラックお披露目式　納品時の様子



FCEVトラック出発式の様子



みよし市生活応援LINEクーポン　チラシ

作成課【市民経済部　産業振興課】	事務事業番号	410103

中小企業補助事業（繰越明許費を含む）におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	**中小企業事業資金預託事業**				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう				
	工業				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
58,006 千円	58,009 千円	99.9 %	950 円	一般財源 － 円	58,010 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	58,000千円	6千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 資金調達力の弱い中小規模の商工業者の経営安定を金融面から支援するため、愛知県と市が2対1の割合で協調して市内の5つの金融機関に愛知県融資制度「小規模企業等振興資金融資」の運用資金を預託し、企業への資金融資の円滑化を図りました。

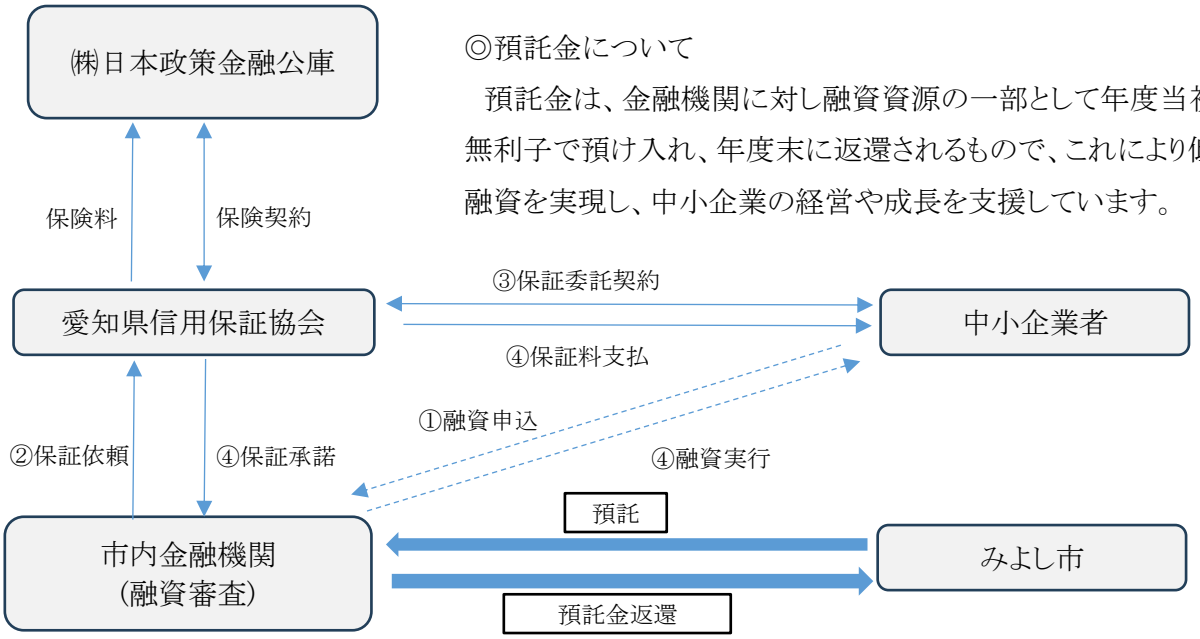
この融資は、公的機関である愛知県信用保証協会が保証人となることで、中小企業者が金融機関からの融資を受けやすくするもので、このほかにも原則担保が不要である等のメリットがあります。メニューとしては、従業員数が50人(商業・サービス業は30人)以下を対象とする通常資金と、従業員数が20人(商業・サービス業は5人)以下を対象とした小口資金の2つがあります。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
貸付金	小規模企業等振興資金預託金	58,000,000円

2 事業の成果

小口資金13件、融資決算額56,500千円の申込みがあり、中小企業者の融資調達をサポートするとともに、資金面での経営安定を図ることができました。



融資制度の仕組み

◎預託金について

預託金は、金融機関に対し融資資源の一部として年度当初に無利子で預け入れ、年度末に返還されるもので、これにより低利融資を実現し、中小企業の経営や成長を支援しています。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410104

中小企業事業資金預託事業におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	**商工業活性化補助事業**				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう 工業				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
30,292 千円	32,652 千円	92.8 %	496 円	一般財源 － 円	24,031 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	30,292千円	0千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 市内の商工業者が行う商工業の活性化を目的として行う事業(人材確保事業、人材育成・研修受講事業、販路拡大支援事業、創業支援事業、空き店舗・工場活用事業、事業合理化・拡充支援事業、特産品開発事業、事業形態転換・新形態対応支援事業)に対して補助金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	商工業活性化補助金(67件)	30,292,100円
	人材確保事業(3件)	600,000円
	人材育成・研修受講事業(12件)	1,058,000円
	販路拡大支援事業(14件)	2,121,200円
	創業支援事業(14件)	18,276,200円
	空き店舗・工場活用事業(2件)	2,500,000円
	事業合理化・拡充支援事業(5件)	2,634,600円
	特産品等開発事業(1件)	69,400円
	事業形態転換・新形態対応支援事業(16件)	3,032,700円

2 事業の成果

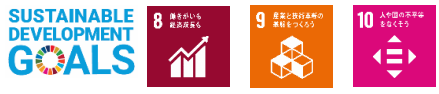
商工業者が商工業の活性化を目的とした事業を実施することにより、本市の商工業の振興が図られ、地域経済の発展に役立てることができました。

また、費用の一部を補助することで、商工業者の負担が軽減され、事業の取組意欲の向上を図ることができました。

特に、人材育成では従業員の資質向上のための研修会の開催や国家資格の取得、販路拡大ではホームページの作成・改修、創業面では事業形態の転換や新形態への対応に伴うカーボンニュートラルに向けた取組等を行おうとする中小企業を支援することができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410105

商工業活性化補助事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	**企業立地推進事業**				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう				
	工業				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
27,929 千円	34,215 千円	81.6 %	457 円	一般財源 145 円	278 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	19,061千円	8,868千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 市内に企業を誘致することによる産業構造の多様化及び高度化、地域の活性化並びに雇用機会の拡大を図るため、事業者からの立地への相談対応及び産業立地に関するセミナーにおいて、市の施策のPRを行いました。また、福田町六反田地内の工業団地開発に向けた測量調査を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	工場等立地審査会委員報酬(3人)	21,000円
旅費	愛知県産業立地セミナー2025 IN 大阪旅費	35,360円
委託料	福田六反田地区工業団地測量及び基本計画業務委託	8,720,800円
負担金	みよし市企業立地促進奨励金 [交付先]市内事業者(1件)	19,061,000円

2 事業の成果

本市の産業振興及び魅力増進を図ることを目的として、首都圏企業が参加する産業セミナーに参加し、首長講演及び意見交換を行いました。

福田町六反田地内における新たな工業団地開発に向けた基準・水準点測量を実施しました。

市内事業所にみよし市企業立地促進条例に基づく奨励金を交付しました。内訳は、新工場の固定資産税に対する工場等立地促進奨励金9,061,000円と造成工事に関する奨励金として、地盤改良奨励金10,000,000円を交付しました。





愛知県産業立地セミナー2025 IN 大阪(8月5日(火))

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410106

企業立地推進事業におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	**商工業活性化基金積立事務**				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう				
	工業				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
30,943 千円	**30,943 千円**	**100 %**	**507 円**	**一般財源 491 円**	**30,285 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	943千円	30,000千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 基金への積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
積立金	商工業活性化基金積立金	30,000,000円
	商工業活性化基金積立金利子	942,558円

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410181

商工業活性化基金積立事務におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費

小事業名	ベンチャー起業家支援奨励基金積立事務
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう
	工業

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
472 千円	473 千円	99.8 %	8 円	一般財源 － 円	143 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	472千円	0千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
積立金	ベンチャー起業家支援奨励基金積立金利子	472,186円

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410182

ベンチャー起業家支援奨励基金積立事務におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費

小事業名	企業立地促進基金積立事務
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう
	工業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
405,007 千円	405,007 千円	100 %	6,630 円	一般財源 6,548 円	1,517 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	5,007千円	400,000千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 基金への積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
積立金	企業立地促進基金積立金	400,000,000円
	企業立地促進基金積立金利子	5,006,515円

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410184

企業立地促進基金積立事務におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 消費者行政推進費

小事業名	消費生活啓発事業
施策の体系	交通事故や犯罪のないまちをつくろう
	防犯

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,332 千円	2,702 千円	86.3 %	38 円	一般財源 25 円	2,551 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	786千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,546千円

1 事業内容

(1) 消費者トラブルを未然に防ぐため、啓発活動や知識の普及を行いました。また、専門知識を持った消費生活相談員による消費生活相談窓口を開設し、消費者トラブルの相談を窓口や電話で受け付け、情報提供、助言及び支援を実施しました。

期日	内容	参加者数
毎週 月・水・木・金曜日	消費生活相談窓口開設	延べ159人
2月12日(木)	消費生活講演会 「大丈夫？新たな手口にご用心！」	30人

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報償費	消費生活講演会講師謝礼	96,000円
	消費生活相談員謝礼	1,386,000円
印刷製本費	消費生活啓発冊子(20歳のつどい配布)	2,691円
	消費生活啓発冊子(成人向け)	105,600円
	消費教育教材冊子(小学生向け)	97,240円
	消費生活相談窓口拡充案内リーフレット	77,000円
	消費生活啓発リーフレット等	446,540円

2 事業の成果

消費生活講演会では、劇団員による演劇を通じて、被害に合いやすい消費者トラブル事例と対処法を、参加者に楽しく、分かりやすく聞いていただくことができました。

また、消費生活相談員が相談者と業者の間に入り、あっせん・助言等を行うことで、相談者の不安を解消し、消費者の保護に役立てることができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	320205

消費生活啓発事業におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費
小事業名	**観光振興事業**				
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう				
	観光・魅力発信				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
89,863 千円	93,991 千円	95.6 %	1,471 円	一般財源 1,444 円	80,167 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	1,638千円	0千円	0千円	0千円	0千円	88,225千円

1 事業内容

(1) みよし市観光協会に補助金を交付し、観光事業の推進を支援しました。また、産業、農業等、本市ならではの体験ができるイベントとして、MIYOSHIヒト・コト発掘体験会を開催しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託費	MIYOSHIヒト・コト発掘体験会業務委託	3,277,340円
補助金	みよし市観光協会補助金 [交付先]みよし市観光協会	85,923,192円

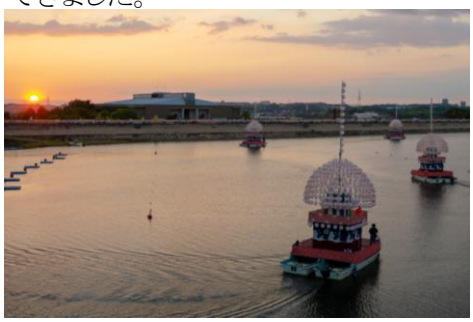
2 事業の成果

産業、農業等、本市ならではの体験ができる「MIYOSHIヒト・コト発掘体験会事業」を実施しました。本市に関わる事業所、団体及び個人による51種類の体験会を実施し、参加者は合計447人でした。本市における新たな魅力の発見と本市のファン獲得につなげることができました。

観光協会としては、みよし三大夏まつりである、三好池まつり、三好いいじゃんまつり及び三好大提灯まつりを安全に開催することができました。また、保田ヶ池公園で桜のライトアップや観光ガイドブックの作成・配布を通して、本市の観光PRを行うことができました。



三好いいじゃんまつり


三好池まつり


三好大提灯まつり


MIYOSHIヒト・コト発掘体験会

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	420202

観光振興事業におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費
小事業名	**ビジターセンター管理事業**				
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう				
	観光・魅力発信				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,222 千円	3,301 千円	97.6 %	53 円	一般財源 53 円	3,330 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,222千円

1 事業内容

(1) みよし市の北の玄関口である「三好ケ丘駅」駅前のカリヨンハウス1階のビジターセンターで、来訪者に向けた市のPR、高齢者等が製作した物品の販売及びマンホールカードの配布並びに市内産業、シルバー人材センター、名古屋グランパスエイト等の紹介を行いました。また、市民交流及び高齢者の雇用機会の創出の場として活用しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	ビジターセンター管理運営委託	3,147,521円

2 事業の成果

事業を通じて、来訪者に対し、みよし市の周知や魅力の発信を行うことができました。

また、シルバー人材センターの会員や刑務所の受刑者が制作した物品の販売を実施することで魅力のある施設の管理・運営を行いました。



カリヨンハウス1階 ビジターセンター


名古屋グランパスエイト展示



地域事業紹介及び尾三地区情報コーナー

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	420203

ビジターセンター管理事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費

小事業名	人件費
施策の体系	評価外
	評価外

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
134,353 千円	140,588 千円	95.6 %	2,190 円	一般財源 2,190 円	130,552 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	134,353千円

1 事業内容

区 分	人 数	事業費
一般職常勤職員	13人	116,592,694円
会計年度任用職員	7人	17,760,121円

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	010114

人件費におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

款	08　土木費	項	01　土木管理費	目	01　土木総務費
小事業名	**土木積算システム維持管理事業**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,156　千円	**2,157　千円**	**99.9　%**	**35　円**	**一般財源　35　円**	**1,935　千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,156千円

1 事業内容

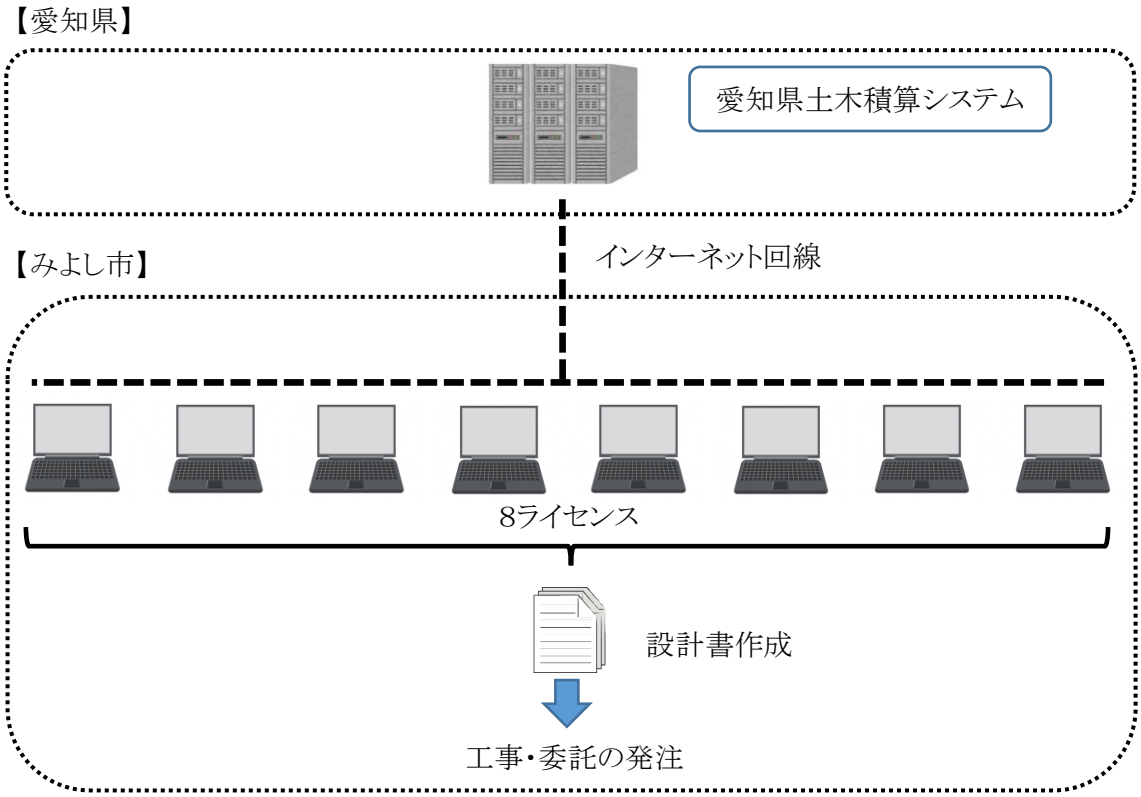
(1) 愛知県が管理する土木積算システム及び設計単価データを使用し、土木工事、委託業務等の設計書を効率的かつ適切に作成することができました。

(2) 主な執行経費

区　分	内　　容	事業費
負担金	あいち土木技術・電算連絡協議会負担金 [交付先]あいち土木技術・電算連絡協議会	2,046,543円

2 事業の成果

土木積算システムにおいて、土木設計単価の配信を受け、施工省略単価のデータ更新及び施工パッケージ型単価の構築を行うことにより、効率的に土木積算を行い、円滑に土木事業を推進することができました。



作成課【都市建設部　道路河川課】	事務事業番号	810165

土木積算システム維持管理事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	02 建築営繕費

小事業名	市有施設建築工事受託事業
施策の体系	その他(体系外)
	その他

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,063 千円	2,151 千円	95.9 %	34 円	一般財源 34 円	913 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,063千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 市有施設について、各施設所管課から工事施工依頼を受け、工事及び業務委託を実施しました。

≪工事及び業務委託完了件数≫

区 分	完了件数
建築工事(設備工事含む)	13件
設計及び監理業務委託	11件
概算設計(工事及び委託)	41件

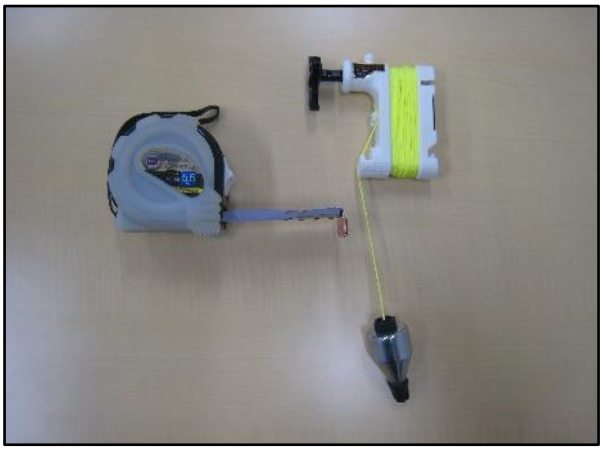
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	応急危険度判定資材	107,910円
	設計・積算用図書等	215,182円
印刷製本費	応急危険度判定調査票及びステッカー	802,230円
使用料	営繕積算システム使用料	347,160円
	営繕積算単価表利用料	291,500円

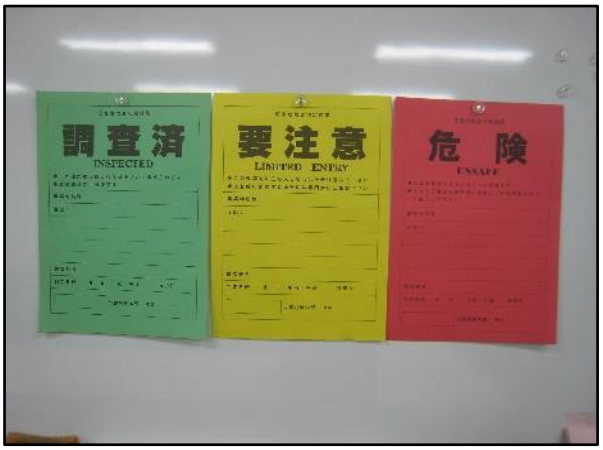
2 事業の成果

市有建築物の改修工事等を実施したことにより、施設の利便性を向上させることができました。

また、応急危険度判定資材の購入及び判定調査票等の印刷を行い、必要な備蓄数を確保することができました。



応急危険度判定資材



応急危険度判定ステッカー

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	810166

市有施設建築工事受託事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	03 建築指導費
小事業名	**建築相談等事務**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
63 千円	**143 千円**	**44.1 %**	**1 円**	**一般財源 1 円**	**70 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	63千円

1 事業内容

(1) 都市計画法、建築基準法等に基づく許認可申請等の相談、調整及び受付事務を行いました。また、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空家に関する施策を実施しました。

≪許認可申請等の状況≫

区 分	内 容	受付件数
都市計画法	開発行為許可申請書等	68件
建築基準法	確認申請書、認定申請書等	9件
特定都市河川浸水被害対策法	雨水浸透阻害行為許可申請書	19件
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律	建設リサイクル届出書	67件
人にやさしい街づくりの推進に関する条例	特定施設整備計画届出書	10件

≪空家対策の状況≫

内 容	発送件数
空家等の適切な管理を促すための通知文の発送	10件

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	道路後退杭	32,980円
	建築基本法令通達集の追録に要した経費	29,658円

2 事業の成果

都市計画法、建築基準法等に基づく許認可申請等の相談、庁内及び県との調整並びに受付事務を行い、法令に基づき適切に手続を進めることができました。

また、敷地内に雑草が繁茂している等の周辺環境に悪影響を及ぼしている空家の所有者に対して通知文を発送し、適切な維持管理を促すことができました。

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	810167

建築相談等事務におけるSDGsの取組



款	08　土木費	項	02　道路橋りょう費	目	01　道路橋りょう総務費

小事業名	道路台帳修正事業
施策の体系	その他(体系外)
	その他

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
36,064　千円	36,189　千円	99.7 %	590　円	一般財源　590　円	33,279　千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	36,064千円

1 事業内容

(1) 道路法第28条の規定に基づき、道路管理者は、その管理する道路の台帳を整備し、これを保管する必要があることから、道路の整備等を行った箇所や道路占用物件の移動があったものについて、道路台帳及び道路占用物台帳の修正を行いました。

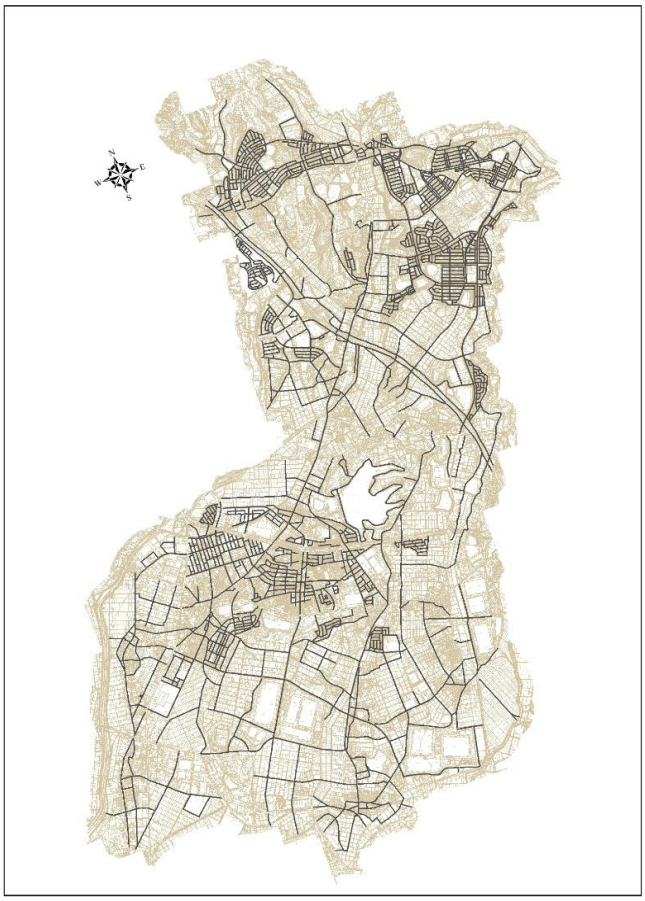
(2) 主な執行経費

区　分	内　　容	事業費
委託料	道路台帳及び道路占用物台帳修正業務委託	25,168,000円
	道路附属物点検業務委託	9,878,000円
	道路情報便覧データ更新業務委託	594,000円

2 事業の成果

最新の情報に更新した道路台帳や道路占用物台帳を利用し、道路の幅員や形状、水道管やガス管等の地下埋設物件の埋設状況及び電柱等の地上占用物件の占用状況を確認することで、市道整備事業の円滑な推進と認定市道の適切な管理、占用物件に対する占用料の適正な算定等に役立てることができました。

また、道路を利用する人からの問合せ、事業者等からの承認工事及び占用工事の申請に対して、道路台帳や道路占用物台帳を活用し、現況を的確に把握することで、適正で円滑な許認可事務を行うことができました。



みよし市道路網図

作成課【都市建設部　道路河川課】	事務事業番号	810168

道路台帳修正事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	02 道路維持費
小事業名	**道路維持管理事業**				
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう				
	道路				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
528,526 千円	**540,955 千円**	**97.7 %**	**8,616 円**	**一般財源 8,077 円**	**470,439 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	31,979千円	1,000千円	0千円	0千円	0千円	66千円	495,481千円

1 事業内容

(1) 利用者がいつでも安全かつ安心して道路を通行できるように、道路施設の点検や修繕を行うとともに街路樹の維持や道路のパトロール、草刈り、ごみ拾い等を実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	道路維持管理作業消耗品	2,195,385円
光熱水費	道路照明灯電気料	10,156,578円
修繕費	街路樹補植工事(1件)	122,100円
	道路照明灯修繕(2件)	418,000円
委託料	道路橋定期点検支援業務	31,331,762円
	道路施設等維持点検業務委託(市道全域)	5,372,232円
	道路草刈管理業務委託(市道打越黒笹1号線ほか)	18,619,700円
	街路樹維持管理業務委託(市道三好丘線ほか7路線)	33,924,000円
	街路樹維持管理業務委託(市道福谷線ほか6路線)	29,730,800円
	街路樹維持管理業務委託(自転車歩行者専用道路)	36,487,000円
	街路樹維持管理業務委託(市道東山台弥栄線ほか17路線)	38,669,400円
	街路樹維持管理業務委託(市道黒笹線ほか13路線)	36,928,100円
	街路樹維持管理業務委託(市道三好ヶ丘駒場線ほか)	34,004,300円
賃借料	LED道路照明灯賃借料	8,203,680円
工事請負費	緊急舗装補修工事(10件)	10,268,060円
	緊急側溝補修工事(10件)	4,821,300円
	緊急歩道補修工事(11件)	7,584,060円
	緊急道路修繕工事(32件)	24,809,290円
	ガードレール修繕工事(3件)	1,149,170円
	カーブミラー建替工事(3件)	2,420,000円
	道路照明灯建替工事(2件)	1,771,660円
	区画線設置工事(2件)	18,433,800円
	道路照明灯照明器具取替工事	1,540,000円
	橋梁修繕工事(週休2日)(旭橋)	21,981,300円
	舗装修繕工事(市道三好丘線)	47,478,200円
	舗装修繕工事(週休2日)(市道明知打越線)	24,510,200円
	側溝整備工事(週休2日)(半野木地区)	11,460,900円
	側溝整備工事(市道三好丘線)	5,337,200円
	歩道補修工事(市道三好丘緑自転車歩行者専用道路2号線)	7,973,900円
	防護柵修繕工事(週休2日)(市道三好池線)	39,979,500円

原材料費	舗装補修材、カーブミラー部材等	2,087,998円
負担金	緊急急傾斜地崩壊対策事業負担金(市場区域) [交付先]愛知県豊田加茂建設事務所	2,837,523円

2 事業の成果

市道各路線の定期的なパトロールや草刈り、ごみ拾い等を年間を通して市内全域で実施し、破損箇所や危険箇所の早期発見と補修に努め、迅速な対応を行うことで、歩行者、自動車等が快適に通行できる道路環境を確保することができました。

街路樹の剪定、草刈り等の作業や補植を時季に合わせて適切に行うことで、年間を通じて良好な道路環境を維持することができ、歩行者、自転車、自動車等の通行の安全性を確保するとともに、快適な住環境と景観の保全を図ることができました。

市道各路線の緊急道路修繕工事、側溝整備工事、舗装修繕工事等を市内全域で実施し、歩行者・自動車等の通行の安全を確保することができました。

破損したガードレール、カーブミラー等の把握に努め、早期の修繕や建替え工事を実施し、消えかけた区画線の引き直し等も行うことで、歩行者、自動車等が交差点や夜間の通行をする際の安全確保ができ、安全・安心なまちづくりの推進を図ることができました。

市内全域の道路照明灯の不点灯等のトラブルについて速やかに確認し、修繕を行いました。

福谷町市場地区において、県により緊急急傾斜地崩壊対策事業が実施され、工事に係る費用を負担しました。

三好池外周道路のガードレールについて、さび等の劣化が顕著な区間を、景観に配慮したガードパイプ及び転落防止柵へ改修しました。

また、三好公園第7駐車場付近の車止めは、周辺道路の利用形態に合わせ、車両と歩行者の動線を明確にし、より安全に三好池を利用できるよう移設しました。

作成課【都市建設部　道路河川課】	事務事業番号	620202

道路維持管理事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	03 道路新設改良費

小事業名	道路改良事業（繰越明許費を含む）
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう
	道路

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
110,276 千円	227,661 千円	48.4 %	1,805 円	一般財源 1,805 円	368,546 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	110,276千円

1 事業内容

(1) 増加する車両等の安全確保と沿道住民や歩行者の安全と利便性の向上のため、整備工事に向けて用地を購入しました。

また、道路後退用地の寄附に必要な測量、分筆等に要する費用に対し、補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	不動産鑑定業務委託(5件)	4,136,000円
	不動産鑑定単価更新業務委託(2件)	341,000円
	物件移転補償調査再算定業務委託(市道大沢寺ノ前線)	2,750,000円
	物件移転補償調査再算定業務委託(市道八和田線)	1,595,000円
	物件移転補償調査算定業務委託(市道八和田線)	6,160,000円
	用地交渉業務委託(市道大沢寺ノ前線ほか)	5,170,000円
	分筆登記業務委託(市道打越黒笹1号線)【繰越明許費】	1,192,950円
工事請負費	道路改良工事(週休2日)(市道朝日ヶ丘線)	26,429,700円
公有財産購入費	市道大沢寺ノ前線道路整備事業用地購入費	4,296,908円
	市道打越黒笹1号線道路整備事業用地購入費【繰越明許費】	17,577,875円
負担金	市道三好丘線工事負担金 [交付先]豊田市	4,766,200円
補助金	狭あい道路拡幅整備補助金 [交付先]個人(7件)	4,740,192円
補償費	物件移転補償費(市道大沢寺ノ前線)	15,595,087円

2 事業の成果

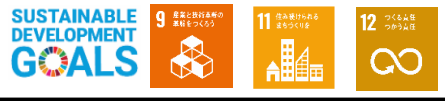
災害時における輸送路の確保を図り、事故や渋滞等の道路環境の悪化を防止することで、誰もが安心して出掛けられ、移動が円滑にできる交通網の整備を推進する準備ができました。なお、市道大沢寺ノ前線及び市道八和田線の整備に向け、今後も引き続き用地交渉を行っていきます。

本市北部から豊田市を結ぶ重要な路線である市道三好丘線の整備は、円滑な事業推進を図るため市道豊田西部2号線の整備に合わせて行っており、本市を含む箇所の詳細設計業務委託に係る負担金を支払い、計画的に事業を推進することができました。

また、測量費用等の補助を行うことにより個人の負担が軽減され、狭あい道路の解消と道路の拡幅整備を推進することができました。

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620203

道路改良事業（繰越明許費を含む）におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	03 道路新設改良費

小事業名	里道整備事業
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう
	道路

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
13,891 千円	15,451 千円	89.9 %	226 円	一般財源 203 円	6,881 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	1,418千円	0千円	12,473千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 各行政区要望に基づいた、里道の整備を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	分筆登記業務委託(打越行政区)	290,763円
工事請負費	里道整備工事(12件)	13,600,400円

2 事業の成果

各行政区要望に合わせ、里道の舗装や修繕を行い、歩行者、自動車等が快適に通行できる道路環境を確保することができました。



分筆登記業務委託

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620204

里道整備事業におけるSDGsの取組

款	08　土木費	項	02　道路橋りょう費	目	04　交通安全施設費

小事業名	交通安全施設整備事業
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう
	道路

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
7,041　千円	8,094　千円	87.0 %	115　円	一般財源　115　円	1,199　千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	7,041千円

1 事業内容　　【拡充】

(1) 道路利用者の安全な通行を確保するため、市内の交差点等に道路照明灯及びカーブミラーを設置しました。

(2) 主な執行経費

区　分	内　　容	事業費
工事請負費	カーブミラー設置工事(2件)	1,003,970円
	道路照明灯設置工事(市道福谷三好線ほか)	5,999,400円

2 事業の成果

道路照明灯及びカーブミラーを必要な箇所に設置し、道路利用者が安全に通行できる環境を整えることができました。


落合宮前線


新前田5号線


根浦町
6丁目


福谷町
蓬平地


三好町
池ノ原


三好町
湯ノ前

作成課【都市建設部　道路河川課】	事務事業番号	620205

交通安全施設整備事業におけるSDGsの取組

款	08　土木費	項	03　河川費	目	01　河川費

小事業名	準用河川維持事業
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう
	河川

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
25,383　千円	25,865　千円	98.1　%	415　円	一般財源　415　円	22,197　千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	25,383千円

1 事業内容

(1) 準用河川等の堤防の草刈り、河床・護岸の維持修繕工事及び河床の浚渫工事を実施しました。

また、各家庭からの雨水流入を抑制するため、雨水貯留タンクの設置補助を実施しました。

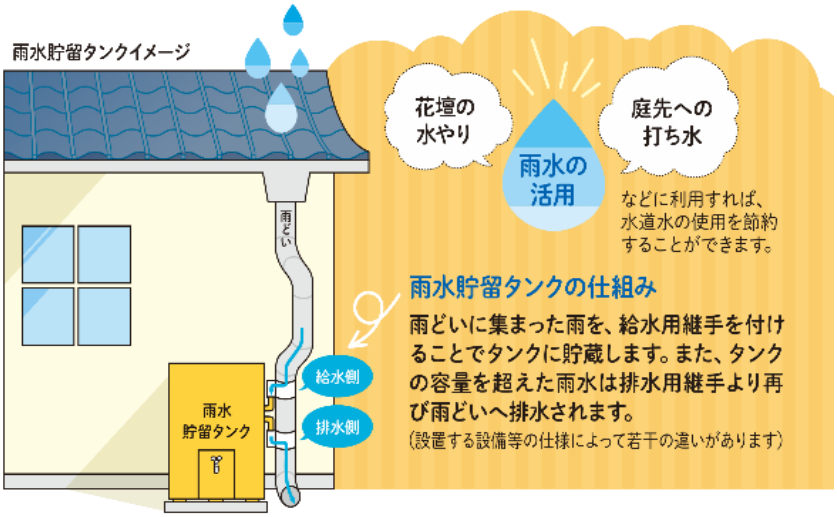
(2) 主な執行経費

区　分	内　　容	事業費
委託料	河川草刈業務委託(準用河川唐沢川ほか7河川)	22,602,800円
工事請負費	緊急河川維持工事(4件)	1,181,400円
	緊急河川浚渫工事(3件)	891,242円
補助金	みよし市雨水貯留タンク設置事業補助金 [交付先]個人(6件)	106,000円

2 事業の成果

準用河川等の堤防における草刈りや修繕を行うことにより、適正な河川施設の維持管理と良好な水辺空間の保全ができました。また、河川災害を未然に防止するとともに、河川美化に努めることができました。

各家庭に雨水貯留タンクを設置してもらい、急激な大雨による河川等への雨水流入による増水を抑制することができました。また、貯留水を花壇などの散水に有効活用できるようになりました。



作成課【都市建設部　道路河川課】	事務事業番号	610201

準用河川維持事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	03 河川費	目	01 河川費
小事業名	**準用河川改修事業**				
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう				
	河川				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
89,638 千円	**93,213 千円**	**96.2 %**	**1,467 円**	**一般財源 300 円**	**77,872 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	20,500千円	50,800千円	0千円	0千円	0千円	18,338千円

1 事業内容

(1) 市内の準用河川の河川災害を未然に防ぐため、河川の改修計画に基づき、河川改修工事を実施しました。

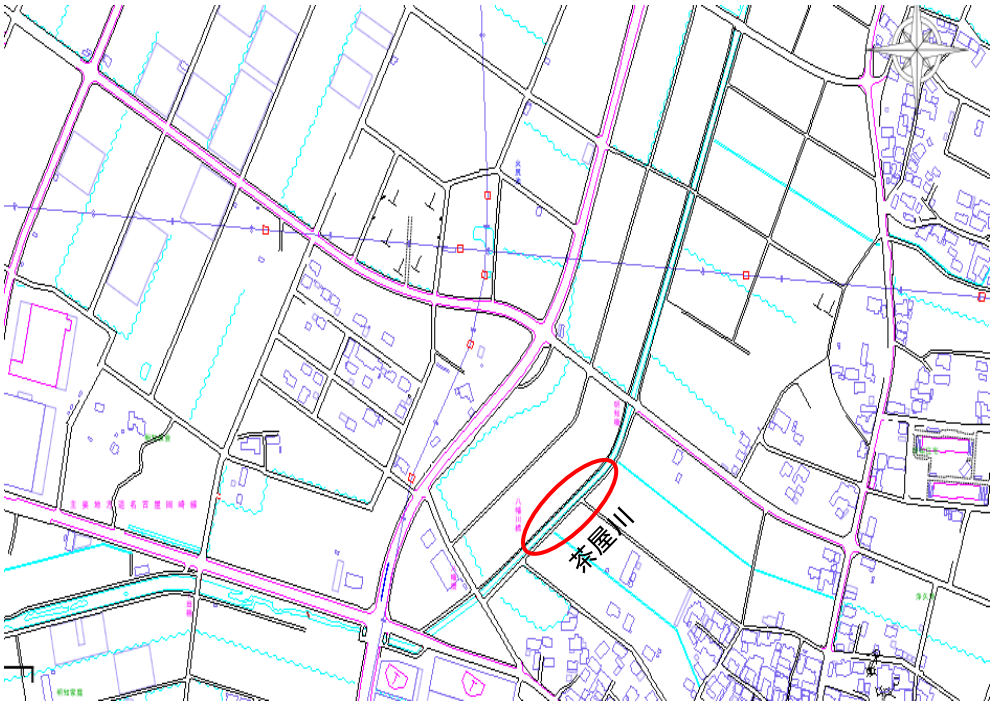
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	橋梁予備設計業務委託(明知橋ほか2橋)	15,686,000円
工事請負費	河川改良工事(週休2日)(準用河川茶屋川)	73,741,800円
負担金	境川・猿渡川水系改修促進同盟会負担金 [交付先]境川・猿渡川水系改修促進同盟会	80,000円

2 事業の成果

準用河川茶屋川の河川改良工事を計画的に実施することで、河川整備を推進することができました。

また、橋梁工事を実施する3橋の予備設計を行い、最適な工法を把握し、詳細設計に備えました。



河川改良工事[準用河川茶屋川]護岸工事

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	610202

準用河川改修事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
小事業名	**人件費**				
施策の体系	評価外				
	評価外				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
138,269 千円	**143,497 千円**	**96.4 %**	**2,263 円**	**一般財源 2,249 円**	**156,541 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	891千円	0千円	0千円	137,378千円

1 事業内容

区 分	人 数	事業費
一般職常勤職員	14人	111,514,614円
会計年度任用職員	8人	26,754,195円

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	010115

人件費におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
小事業名	**中心拠点市街地都市施設整備基金積立事務**				
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう				
	地域活力				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
4,820 千円	4,821 千円	99.9 %	79 円	一般財源 － 円	1,460 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	4,820千円	0千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
積立金	中心拠点市街地における都市施設整備基金積立金利子	4,820,404円

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	420382

中心拠点市街地都市施設整備基金積立事務におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
小事業名	**都市緑化推進事業**				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
983 千円	**1,000 千円**	**98.3 %**	**16 円**	**一般財源 － 円**	**2,183 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	983千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

1 事業内容

(1) 愛知県が施行する「あいち森と緑づくり都市緑化推進事業費補助」を活用して都市緑化を推進しました。

≪みよし市都市緑化推進事業補助金［県費補助対象分］≫

事業区分	対象事業	交付対象経費	補助交付金額
緑の街並み推進事業	①屋上緑化 ②壁面緑化 ③空地緑化 ④駐車場緑化 ⑤生垣設置	①植栽工事費 ②植生基盤整備費 ③灌水施設整備費 ④生垣設置工事費	①対象経費の1／2 ②上限500万円
住民参加緑づくり事業	住民参加による緑づくり活動(ビオトープ、植樹祭など)	①工事費 ②役務費 ③委託費 ④報償費 ⑤旅費 ⑥使用料 ⑦需用費	①対象経費の10／10 ②上限300万円 ※食糧費、接待費、交際費は補助の対象としない。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	住民参加緑づくり事業補助金 [交付先]みよし商工会建設部ほか1件	983,000円

2 事業の成果

住民参加による植樹等を実施し、緑づくり活動により都市緑化の普及啓発を推進しました。

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510111

都市緑化推進事業におけるSDGsの取組